

## 不凍水栓柱

## D-MB内筒管一式

## 工事店様用

## 施工説明書



- この度は、不凍水栓柱内筒管一式をお求めいただき、まことにありがとうございます。この施工説明書をよくお読みいただき正しく施工して下さい。
- 本製品は、不凍水栓柱D-MBに修理が必要になった際に既設の不凍水栓柱の内筒管一式と交換する部品です。

施工説明書の記載内容および製品の仕様は、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。




## 安全上のご注意

ここに示した警告および注意は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して正しく施工して下さい。

- 安全表示について  
危害、損害の程度を警告・注意に分けて表示しています。

 <b>警告</b>	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
 <b>注意</b>	火傷やけがを負う恐れや物的損害が発生する恐れがあることを示します。

## 図記号の種類と意味

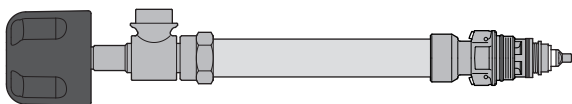
 してはいけないこと。(行為の禁止)
 注意すること。(注意の喚起)
 必ず行うこと。(行為の強制・指示)

 **注意**

- ・指示されている以外の分解をしないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
  - ・落下等による衝撃を与えないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
  - ・火気や熱源を近づけないで下さい。部品の劣化や変形により、作動不良の原因になります。
  - 水栓金具(蛇口等)や外筒をつかんで無理に回さないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
  - 内筒管一式締め付けの際は、強く締め付けすぎないで下さい。締め付けが強すぎると、メンテナンスが困難になります。
  - ・ベンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は使用しないで下さい。塗装が剥がれたり、印刷が消えたり、部品が溶ける恐れがあります。
- 
- ・内筒管一式を抜き出す前に製品内の水圧を抜いて下さい。内筒管一式が飛び出して、けがをする恐れがあります。
  - 工具は指定された箇所にくわえて下さい。器具は破損し、作動不良の原因になります。
  - 作業時は保護具を使用して下さい。けがをする恐れがあります。
  - ・作業後、配管内の洗浄をおこない砂・ゴミ等の異物を排出して下さい。異物によって損傷・破損し、漏水の恐れがあります。
  - ・作業後、不凍水栓柱が正常に作動することと漏れが無いことを確認して下さい。

## 対応機種

各製品に対して、それぞれの内筒管一式があります。修理したい製品の型式と、対応している内筒管一式の型式が同一であることを確認して下さい。また、呼び長さが同一であることも確認して下さい。



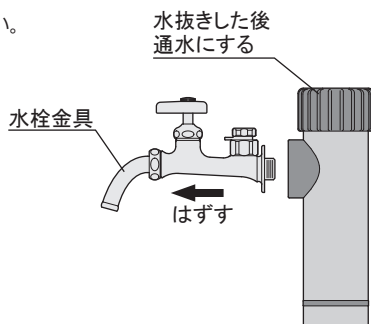
対応機種 D-MB-V/D-MB-V-PP/D-MB-BV/D-MB-PBV/D-MB-CPBV/D-MB-PBV

## 施工方法

### 1. 作業前に

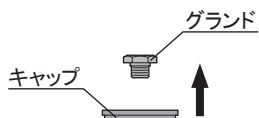
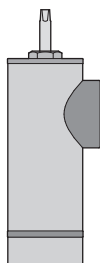
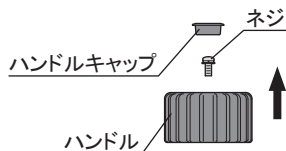
- ①不凍水栓柱の1次側にある止水栓を閉じて下さい。
- ②不凍水栓柱を水抜き操作して下さい。
- ③水抜きが終わったら通水操作をして下さい。
- ④水栓金具をはずして下さい。

❗ 製品内の水圧を抜くこと



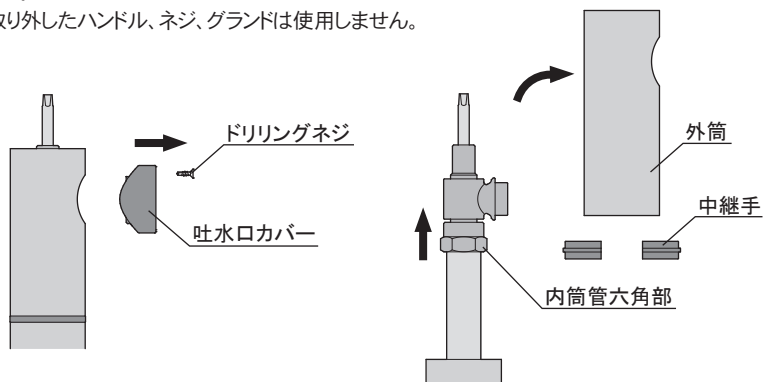
### 2. 内筒管一式の抜き出し

- ①千枚通し等でハンドルキャップをはずし、ネジをゆるめて、ハンドルを取り外します。
- ②モンキーレンチでグランド(六角面幅22mm)を左に回してはずし、キャップをはずして下さい。



- ③吐水口カバーのドリリングネジをゆるめて、吐水口カバーをはずして下さい。
- ④外筒の上部、中継手をはずして下さい。
- ⑤内筒管の六角部(六角面幅32mm)を工具で左に回してゆるめ、内筒管一式を抜き出して下さい。

※取り外したハンドル、ネジ、グランドは使用しません。

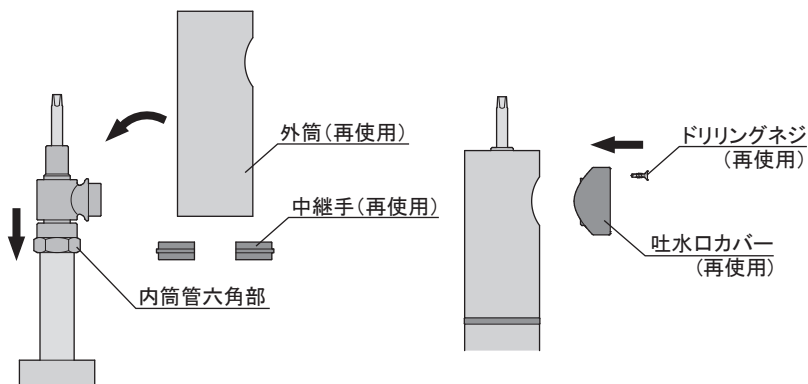


### 3. 内筒管一式の組み付け

- ①スピンドルを工具で左に回し、軽く突き当てて下さい。(通水状態にします)
- ②内筒管一式を外筒に入れ、奥にある本体に右に回してねじ込みます。工具で内筒管の六角部(六角面幅32mm)を右に回し、内筒管一式を締め付けます。

- ❗ 工具は内筒管の六角部にこわえて下さい
- ❗ 内筒管一式を締め付けすぎない(締付トルク 約19.6N・m)

- ③吐水口の向きを合わせて中継手、外筒をかぶせます。
- ④吐水口カバーをはずしたドリリングネジで取り付けます。

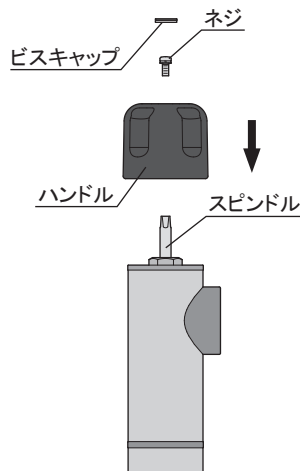
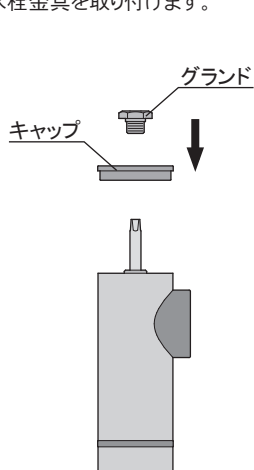


⑤キャップをかぶせ、グランド(六角面幅22mm)をモンキーレンチで締め付けます。

⓪ グランドを強く締め付けない(締付トルク 約5N・m)

⑥新しいハンドルをスピンドルに新しいネジで取り付け、ビスキャップをはめます。

⑦水栓金具を取り付けます。



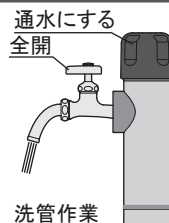
## 洗管と作動確認

### ■ 洗管

施工後、水栓金具(蛇口等)を全開にし、水を流して配管の洗浄をおこなって下さい。

### ■ 作動確認

洗管後、水抜きハンドルを操作して水が抜ける(排水する)ことを確認して下さい。



## お問い合わせ先

■お問い合わせのときには最寄の支店・営業所まで次のことお知らせ下さい。

- ・製品名
- ・詳しい状況、内容
- ・その他、お気づきになられたこと
- ・施工日
- ・氏名、住所、電話番号

## 株式会社 外村製作所

支店営業所／札幌・青森・秋田・盛岡・山形・仙台・福島・北関東・新潟・長野・甲府  
ホームページアドレス <https://www.takemura-ss.com>

お客様ご相談窓口

フリーダイヤル 0120-107210  
イーナフター

月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00